

1.計画規模(治水安全度)の設定

- 計画規模の設定 人口・資産の規模で決めるのか？
既往洪水の規模の勘案はどう考えるか？
どの程度が妥当か？

2.確率降雨・計画対象降雨の設定

- 計画基準点の設定 基準点は1箇所か？
定める理由は？
どこに定めるか？

- 流域平均雨量の設定 算出方法は？

代表係数法

算術平均法

ティーセン法

等雨量線法

- 既往降雨の検討 どの期間を対象とするか？
(日雨量のみの雨データも使うか？最新(H16等)のデータも対象とするか？)

- 計画降雨継続時間の設定 洪水到達時間をどのように設定するか？

一雨をどう設定するか

一定規模以上の実績降雨の頻度分布をどう求めるか？

計画降雨継続時間をどう定めるか？

- 計画降雨量の設定 どの確率計算(分布)を採用するか？

- 計画対象降雨群の設定 対象となる実績降雨は？

降雨量分布の棄却点(引き伸ばし倍率)は？

時間分布の棄却点は？

地域分布の棄却点は？

3.流出解析

流出解析手法

どの解析手法を使うか？

合理式

単位図法

貯留関数法

準線形貯留型モデル

流域分割

どう流域分割するか？(支流毎分割？)

ハイドログラフの再現

土地利用の違いを計算上どう評価するか？

一次定数設定の根拠は？

どの降雨・流量で再現を確認するか？(再現を検証する観測データはどれを使用するか)

ハイドログラフの再現性をどう検証するか？

流出モデル定数の設定

流出モデル定数をどう設定するか？